

## 令和6年度第1回精華町男女共同参画審議会摘録

令和6年5月28日（火）  
午前9時30分～  
図書館1階集会室

### 1. 開会

【事務局】令和6年度第1回精華町男女共同参画審議会を始める。

【吉井副会長】<あいさつ>

【事務局】<資料確認>

### 2. 審議会の設置

【事務局】

(交代委員の紹介)

(委託業者担当者の紹介)

### 3. 議事

【吉井副会長】それでは、会長が遅参されるとのことで来られるまで代理で議長を務める。これより会議を進める。本日の出席委員は13名中現時点では7名、後ほど会長が来られる。4名より委任状をいただいている。精華町男女共同参画推進条例施行規則第10条第2項の規定により、出席委員が過半数を超えているため審議会が成立していることを報告する。

それでは次第に従い、これより議事に入る。(1)「第3次精華町男女共同参画計画策定にむけて」について、精華町男女共同参画計画策定の体系から素案について説明願う。

【事務局】<精華町男女共同参画計画素案、精華町男女共同参画計画策定の体系について説明>

【片上会長】ご意見、ご質問はあるか。

【吉井副会長】29ページの「計画の基本目標」の言葉について、以前の審議会の後、事務局と我々も含めて検討し「一人ひとりが認め合い、いきいきと暮らせるまち」という原案を出させていただいた。これについてのご意見があればお願いしたい。

【田尻委員】これから扱っていく分野が広がるため、これくらいの抽象的な内容のほうが良いと思う。

【吉井副会長】文章の中で丁寧に説明をしつつ、大きなテーマとしては抽象的なものが考えやすいとのことである。

【早樫委員】「一人ひとり“が”」が良いのか「一人ひとり“を”」が良いのか。“が”になると、何を認めるのかが出てくるのではないかと。施策1は“を”になっているので、ここはどう受け止めるかだと思った。どちらの表現が良いかという感想である。

【片上会長】“を”と“が”では、随分イメージが変わる。事務局どうか。

【事務局】印象が非常に変わるが、個人的な感想では、どちらかといえば“が”より“を”のほうがしっくりくる。皆さんで話し合ってほしい。事務局としては、どちらかに固執するわけではない。

【片上会長】何かそれに関して、ご意見はあるか。

【事務局】先ほど田尻委員がおっしゃったように、これは抽象的な表現にしておく。冒頭の副会長のご挨拶にもあったように、物事が一つ起こるとそちらに傾いていくような時代なので、何をテーマにしても置き去りにされたり、逆にスッと抜かされてしまったりする。抽象的なテーマを掲げ、全体的な我々の思いはここにあるというイメージでこの言葉を使っている。会長もおっしゃったように、印象を大事にできればと思う。

【田尻委員】精華町が目指すべき方向性が、しっかりとあると思う。

【片上会長】ここでは結論に至らないと思うので、事務局で今一度検討いただきたい。

【事務局】受け止める印象が一番だと思う。国語的な意味としては変わるはずだが、大きなテーマとして受け止める印象はどちらがしっくりくるか、検討したい。

【藤田委員】“が”だと主体的にやるイメージがある。“を”にするなら、その前に例えば「みんなが互いに認め合い」等を補ったほうが良いと思う。

【片上会長】意見としていただいておく。

【北尾委員】「互いに」を間に入れると、ぐっと締まる感じがした。

【片上会長】言葉は難しい。人によって受け止め方も違うので、そのあたりは事務局に検討願いたい。内容について、語呂合わせも含めて何かご提案はあるか。いろいろ

ろなご提案があって、今のところは「一人ひとりが」で安定したのは事実だが、もう少し揉んでいく部分もあると思う。

【藤田委員】題名から「男女共同参画」と入っているが、わざわざ「男女」を入れなくて良いところは抜いても良いのではないか。柱のところでは抜かれている。基本方針も抜いて良いなら抜くべきではないか。

【片上会長】事務局に再度検討をお願いして良いか。今ここで結論は出ないので、検討項目として受けたい。いろいろなご意見があると思うが、後ほど気づきがあればご質問いただければ有難い。

【事務局】ご意見いただいた「男女」がついているのがくどい部分等については、検証させていただく。例えば、柱2の②「農業・商工業における男女のパートナーシップの促進」は、何故「男女」がついているのかという印象もあるが、削除してしまうと企業同士のパートナーシップとも読めてしまうため、くどいが入れている。なんとなく苦肉の策でしているところもある。

【早樫委員】第4章以下に入っても良いか。

【片上会長】何ページになるか。

【早樫委員】34ページになる。そのページに限らないが、人権擁護委員がこの審議会にもいらっしゃる。「人権」という言葉が随分出てくるが、もちろんこれは大事なことなので、人権擁護委員との連携を深める項目があっても良いのではないか。例えば34ページには民生児童委員協議会が記載されているので、同様の記載があっても良いと思った。人権擁護委員の認知度がまだまだ十分ではないと思ったので、そこだけ感じたところである。

【片上会長】ご意見としていただいております。

【吉井副会長】現状の人権擁護委員との連携状況も踏まえた上で、追記が可能であれば記載するのが良いと思う。

【片上会長】次に、＜令和6年度策定スケジュールについて＞説明願う。

【事務局】＜令和6年度策定スケジュールについて説明＞

【片上会長】それでは、＜令和6年度事業計画の提案＞について説明願う。

【事務局】＜令和6年度事業計画の提案について説明＞

【片上会長】ご質問、スケジュール上でのご提案があれば、お願いしたい。

【田尻委員】一つ提案したい。4番の住民向けの講座について、商工会会員のスタートアップ事業者もいるので、是非活用いただければと思う。

【事務局】連携できる分は相談に行きたい。

【藤田委員】住民向け講座の男女共同参画講座が8月19日の午後になっている。休み明けすぐの仕事が始まった日に親子で来てほしいと言われて、一方で施策では女性活躍推進と言っている。少しちぐはぐになっていると思う。例えば保育園に通っている親子向け等の工夫が必要だと感じた。

【事務局】日程が8月のお盆しか空いておらず、苦肉の策でここに落ち着いたところである。調整はしているが、お盆明けで人が集まるのか懸念している。

【吉井副会長】例えば講師の方がOKであれば、動画撮影して一週間程度オープンにして参加できなかった方に自宅で観てもらえるようにすれば、働いている方でも夜の空いている時間に観られると思う。申し込んだ方限定に幅広く提供できれば良いのではないか。

【松延委員】内容はどんな感じなのか。お仕事をしましょうみたいなイベントなのか。

【事務局】子ども向けに絵本を使うようなイメージで、まだ深くまで詰められていない。どちらかといえば子どもさん向けで、親子一緒に聞けたら良いというものを考えている。

【北尾委員】夜も一緒に見れたら良い。

【松延委員】夏休みの宿題に使えるようなものであれば、行こうと思うかもしれない。

【事務局】まだ調整中だが、子どもさん対象なのであまり長い時間の講座はできない。少し短めにして、その後関連のワークショップ等ができるのであれば、夏休みの成果物として良いのではないか、という提案は受けている。

【吉井副会長】ワークショップの部分も動画であると、参考になるかもしれない。

【片上会長】その他なければ、全体をとおしてご質問等があれば併せてお願いしたい。

【田尻委員】男女共同参画がテーマではあるが、扱う分野が広がっていると思う。人権も含めて同じような問題を扱っている。そのところをもう少しテーマを絞りながらやっていくか、人権と統合する事業形態に変えていかないと、ブレて

きているのではないか。

【片上会長】 ややもするとテーマが広がってしまう。

【田尻委員】 もう少し事業として考えていく必要があると思う。

【片上会長】 そのあたりは、事務局で今後の立案等に活かしていただきたい。

【松延委員】 木津川市でも人権フェスタで男女共同参画を今年は別でやろうという話が出た。ここいこ広場にもいろいろな方が来られて、多様すぎて論点をどこに絞るのがあると思う。ブレないようにする必要があると常に思うところではある。

【片上会長】 他にないようであれば、ここで会議は終了したい。

今回頂いた基本目標や体系についての意見は会長預かりとさせていただきます。

次回審議会は8月21日の午前中を第一希望、予備日を19日で調整する。正式な案内は事務局から送付をお願いしたい。その他、お気づきの点があれば、メール等で事務局までお願いしたい。

【事務局】 これをもって第1回男女共同参画審議会を閉会する。

#### 4. 閉会